

霊南坂教会「第一期小学校組ボーイスカウト」 遠山兼宏

会報 46 号 [川並光昭君・菊池方晴君を偲んで]より抜粋

太平洋戦争が終わった 1945 年(昭和 20 年)8 月から一か月半程経った 10 月。閉鎖されていた港区立西櫻小学校は再開されました。虎の門一帯は同年 5 月 26 日の都心への最後の空襲で一部は焼失を免れましたが殆どが焼け野原となってしまいました。そして約一年が経った頃、5 年生の担当立田篤行先生のクラスから 8 名(青木義明君・石田隆一君・岡田茂君・川並光昭君・菊田方晴君・斎藤忠雄君・長沢進宣君と私、遠山)が選ばれボーイスカウト活動に参加することになりました。青木、石田、岡田、遠山の 4 名は戦前から琴平町か櫻川町に住んでいて疎開し、終戦により元の場所に戻り、川並・菊田・斎藤・長沢の 4 名は他の地区からの転入でした。選抜され数回の集会後、霊南坂教会の中学生組と合流して正式発団となりました。

霊南坂教会や今井隊長宅での集会、各大会、ハイキング、キャンプ等の行事は、今迄発行されている東京第 4 隊・東京港 1 団記念誌などに記録されている通りで、終戦後の荒廃した世情の中で少年期の私たちには全てが新鮮で楽しく興奮させられるものでした。8 名中 5 名は私立中学校へ進学し、川並・菊田・遠山の 3 名は新設の区立港中学校に進学しました。高校へ進学する迄の 3 年間、3 人は月曜から金曜までは学業に専念し、クラブ活動(スポーツ)にも共に参加し、土曜日はスカウト活動、日曜日は教会学校に出席し、充実した一週間を共に過ごしました。



小崎道雄牧師 (敬称略)
 今井讓一 隊長
 石田隆一
 川並光昭 青木義明
 岡田茂 菊田方晴
 長沢進宣 斎藤忠雄
 稲瀬東洋志 遠山兼宏
 志水功
 金海洋一 斎藤
 今田富士雄 小崎忠雄
 荒垣恒英
 マーティン・B・
 ウィリアムズ氏